



江戸時代に成立した浮世絵木版画は、葛飾北斎や歌川広重ら下絵を描く絵師、版木を彫る彫師、紙に版を摺る摺師と呼ばれる多くの職人の手によって完成します。

本展は彫師・摺師に着目して、木版画の技術や道具、制作過程を紹介します。

技術を受け継ぐ職人たちが1枚の浮世絵に表現した日本の粋と美意識をぜひご覧ください。



関連イベント

「彫師・摺師による実演」

現役の職人による彫りと摺りの工程を解説付きで実演します。

江東区深川江戸資料館 レクホール

8月4日(木)・5日(金)・11日(木祝)・13日(土)・14日(日)

1 13:00~14:30 2 15:00~16:30

● 出入り自由です。 ● 各回とも内容は同じです。



公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

江東区深川江戸資料館

〒135-0021 東京都江東区白河 1-3-28
TEL 03-3630-8625 FAX 03-3820-4379

電車利用の場合 ■ 都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」A3出口より徒歩3分

バス利用の場合 ■ 門33系統「豊海水産埠頭」⇔「亀戸駅」「清澄庭園前」下車徒歩3分

■ 秋26系統「葛西駅」⇔「秋葉原駅」「清澄白河駅前」下車徒歩4分